

一般社団法人触媒学会 2023 年度事業計画

1. 会誌編集委員会

- ・「触媒」発行、第 65 巻（2023 年）第 2-6 号、第 66 巻（2024 年）第 1 号

2. 討論会委員会

- ・第 131 回触媒討論会（3 月 16-17 日、神奈川大）
- ・第 132 回触媒討論会（9 月 13-15 日、北海道大）

3. 企画・教育委員会

○学生・院生向け企画

- ・若手会「第 34 回フレッシュマンゼミナール」（5～6 月、ハイブリッド開催検討中）
- ・若手会「第 43 回夏の研修会」（8 月、現地開催検討中）
- ・若手会「若手交流会 2023」（9 月 13 or 14 日、北海道大）
- ・第六回企業研究者と学生の交流会（9 月 13 or 14 日、北海道大）

○小中高・社会人向け教育企画

- ・光触媒活性実験キットの配布
- ・高校理科教員向け講習会への講師派遣

○若手研究者育成事業（60 周年記念事業）

- ・若手海外渡航助成継続

○触媒科学計測共同研究拠点「情報発信型国際シンポジウム・オンライン」における招待講演候補者審査

○教育賞、教育奨励賞受賞者の選考

<研究会>

- ・各研究会は第 131 回および第 132 回触媒討論会にセッション参加。その他独自事業を計画。

○ファインケミカルズ合成触媒研究会

- ・2023 年度ファインケミカルズ合成触媒研究会セミナー（2023 年前半を予定 オンライン開催も想定）
- ・International Symposium on Catalysis and Fine Chemicals2023(東京)（12 月開催予定）

○有機金属研究会

- ・第 50 回 Organometallic Seminar (9-10 月、東京を予定)

○コンピュータの利用研究会

- ・Tribochemistry Beppu を共催（9 月 22-24 日、別府）
- ・令和 5 年度触媒学会コンピュータの利用研究会セミナー（12 月予定、横浜）

○生体関連触媒研究会

- ・生体関連触媒シンポジウムおよび講演会（計 5 回、近畿地区、触媒科学計測共同研究拠点・二酸化炭素変換触媒研究会との共催事業予定）

○界面分子変換研究会

- ・ワークショップ「固体触媒の活性構造を知る(案)」(対面開催予定)
- ・基礎講座「表面化学チュートリアル」(9 月～11 月の 2 日間で開催予定)

○高難度選択酸化反応研究会

- ・2023 年度高難度選択酸化反応研究会シンポジウム

○水素の製造と利用のための触媒技術研究会

- ・2023 年度水素の製造と利用に関するシンポジウム(オンライン開催予定)

○天然ガス転換触媒研究会

- ・シンポジウム（春および秋に計画）

○規則性多孔体研究会

- ・第 34 回規則性多孔体セミナー（10 月予定）
- ・第 35 回規則性多孔体セミナー（11 月予定）
- ・研究会 WEB サイトの充実

○ナノ構造触媒研究会

- ・宿泊セミナー：一泊二日で講演会を予定

○燃料電池関連触媒研究会

- ・第 14 回新電極触媒シンポジウム&宿泊セミナー（11-12 月、三島）
- ・触媒を含めた燃料電池関連材料と水素エネルギー変換に関し、他機関と共同で議論

○光触媒研究会

- ・第 42 回光がかかわる触媒化学シンポジウム

○環境触媒研究会

- ・環境触媒シンポジウム

○工業触媒研究会

- ・第 17 回工業触媒研究会フォーラム（11-12 月予定）
- ・第 13 回工業触媒研究会研修会（6 月予定）
- ・工業触媒ニュース（Industrial Catalyst News）の会員へのメール配信
- ・工業触媒劣化対策事例集、工業触媒調製事例集を研究会会員限定で WEB 公開

○有機資源循環触媒研究会

- ・有機資源循環触媒セミナー

○固体酸塩基点の作用と設計研究会

- ・セッション参加
- ・第 2 回固体酸塩基点の作用と設計研究会セミナー（オンラインまたはハイブリッド開催）

○二酸化炭素変換触媒研究会

- ・二酸化炭素変換触媒関連の講演会・セミナー・勉強会開催を予定（計 5 回程度、人工光合成研究拠点との共催事業）

4. 国際交流委員会

- ・The 19th Korea-Japan Symposium on Catalysis（2023 年 5 月 15-17 日、ソウル）
- ・9th Asia-Pacific Congress on Catalysis（APCAT-9）（2023 年 10 月 30 日-11 月 2 日、中国）
- ・Catalysis and Fine Chemicals（C&FC2023）（主催）（2023 年 12 月 3-7 日、東京都立大学）
- ・Asian Polyolefin Workshop 2023（APO2023）（主催）（2023

年 12 月 10-14 日、奈良)

- ・ TOCAT10 (2026 年 7-8 月、東京) 開催準備
- ・ International Congress on Catalysis (ICC) の 2028 年招致に向けて活動継続。

5. 出版委員会

- ・ 「触媒技術の動向と展望 2023」 2023 年 4 月 10 日発行

6. 経営・予算委員会

- ・ 会員増強、経営基盤強化の取り組み
- ・ 会員サービスの充実策の継続検討
- ・ 2023 年度「触媒学会・触媒工業協会交流サロン」(共催) (12 月 8 日、東京)

○シニア懇談会

- ・ シニア懇談会ニュースを毎月発行し、Web に掲載

7. 表彰委員会

- ・ 2023 年度表彰として学会賞 (学術部門、技術部門)、技術進歩賞、奨励賞、功績賞の各受賞者の選考

8. 広報委員会

- ・ ホームページ運用管理
- ・ ホームページ運営支援 (支部、部会、研究会)
- ・ メールマガジン発行継続

9. 参照触媒委員会

- ・ 参照触媒の配付と試料の更新
- ・ 参照触媒ポータル構築
- ・ 新分野への展開への調査継続
- ・ 教育活動への支援

10. 支部

○北海道支部

- ・ 2023 年北の国触媒塾
- ・ 第 61 回オーロラセミナー
- ・ 地区講演会 2 回
- ・ 日本化学会北海道支部 2023 年夏季研究発表会共催
- ・ 化学系学協会北海道支部 2024 年冬季研究発表会共催

○東日本支部

- ・ 第 34 回キャタリシススクール
- ・ 第 7 回東日本キャタリシスセミナー
- ・ 地区講演会 2 回 (つくば地区、仙台地区)

○西日本支部

- ・ 第 14 回触媒科学研究発表会 (6 月、高松 (予定))
- ・ 第 61 回触媒研究懇談会 (7 月 21-22 日、福岡 (予定))
- ・ 第 17 回触媒道場 (8-9 月、京都 (予定))
- ・ 触媒技術セミナー (隔年開催) (11 月、熊本 (予定))
- ・ 第 33 回キャラクターゼーション講習会 (12-1 月、名古屋 (予定))